

大阪倶楽部で改めて感じた善の循環



いまじ
今西 頼久
よりひさ

この度、入会致しました今西土地建物株式会社 代表取締役社長の今西頼久と申します。

父であり当社社長の今西恭晟が、当倶楽部の長年の会員でもあり評議員を拝命している為、以前より倶楽部の行事や打合せ等へ同席する機会も多かったこともあり、よく以前よりお邪魔をしておりました。

ここ数年、当社の不動産コンサルティングの顧問先や過去不動産でのご契約を頂いているお客様等、父だけでなく私の関係の方をご紹介して入会頂くことも多くなり、私も歴史ある本倶楽部に大変恐縮ながらご縁を頂くことになりました。

当社は淀屋橋にて総合不動産会社として七十年を迎える会社として、現在、淀屋橋駅西再開発事業（淀屋橋ゲートタワー）や一般事業法人や個人の不動産オーナーへのコン

が、この関西の経済界においてはネットワークの継承や人脈の継承といった重要な側面があります。

最近の私の人生のテーマが「事業を通じて善の循環を行う」というもので、自社の不動産サービスの中でも資産や不動産の拡充や継承だけでなく、その一端に世界的視点での善的要素を加えたもの、例えば然るべき先や財団への寄付や支援等を組み込んだものをご提案していくというものがあります。

経済はヒト・モノ・カネ・情報が循環していく中にダイナミズムがありますが、単に循環するだけでなく、少しでも善的要素を組み込んだ循環が繰り返されると、世界は少しずつ良くなっていくと考えております。

最後に、この様なご縁や大役を頂く中での善の循環を大事にしながら、まだまだ若輩者ですが日々のお客様の不動産の困りごとへのご相談に乗りながら、倶楽部ライフを楽しんで参りたいと思います。



サルティングや不動産仲介といった不動産に関わる事業を行っている会社です。

もともとは、当社の会長と産経新聞の経済部のデスクをされていた真島弘先生のご縁にて、「プレジデント経営懇話会」という経営勉強会と一緒に主宰しておりました。その後、当時の牧野理事長と副理事長のご推薦を頂き大阪倶楽部のメンバーとなりました。またその後も大阪倶楽部の中での行事等より様々な素晴らしい方々や素晴らしい食事やお酒などのご縁を頂いております。

中でも、当社社長のご縁にて会員になられた大蔭政勝先輩（大阪青年会議所の先輩です）など、私が小さいころから可愛がって頂いていた方からいろいろお役を頂くことが増えたことは大きな良い変化です。

大蔭先輩も父に誘われて入会され、その後大阪倶楽部やその他の会合でも色々役をされており、その中で私も幹事役などの役を頂くきっかけとなりました。

こういった継承は大阪の地元経済界としても非常に良い循環となりますし、「お！今西さんの息子さん？」とお声がけ頂くこともあります。

そういった関係性を構築と継承するという一見すると高校や大学時代のクラブの先輩後輩の様な構図であり、もちろん現象面においては、幹事の増強や補完というものです